

鎌倉市 スポーツ協会だより

発行・編集／鎌倉市スポーツ協会 〒247-0066 鎌倉市山崎 616-6 鎌倉武道館内 TEL・FAX 0467-84-8178 E-mail: kamakura-taikyo8k4@orange.ocn.ne.jp

令和8年度の展望

鎌倉市スポーツ協会会長
加藤 清和



令和8年5月22日、今年も鎌倉芸術館集会室において鎌倉市スポーツ協会表彰式が開催されました。今年度は受賞者数が52名と当会の最多記録を更新しました。表彰式の出席者は当会役員・理事・来賓の計約60名、観覧の方約40名と合わせて約150名となり、会場の収容人数ギリギリという厳しい状況ながら嬉しい悲鳴を上げた年度のスタートとなりました。優秀選手の受賞者は小学生から80歳代の方まで多岐に渡り、競技スポーツとして、また生涯スポーツとして、市民の皆さまが様々な形でスポーツに親しみ楽しんでいることが伺えました。

スポーツに親しむにあたって不可欠な2本の柱が、健康と環境であると私は考えます。健康は各々の身体や生活に係る部分が大きいでしょうが、スポーツに親しむ環境作りにおいては、当会として大いに尽力し推進していくべき命題であると捉えています。

市役所もスポーツ課を中心として、既存の市営



鎌倉市スポーツ協会表彰式にて 松尾崇市長

施設の利用環境改善や、市内私的施設からの協力の取り付けなど、スポーツ振興のために様々な、特にハード面の施策を展開しています。我々スポーツ協会としてはソフト面、特にスポーツに取り組む“人”を重んじて、事業を推進してまいりたいと考えています。加盟30競技団体の諸事業を支援するとともに、加盟団体交流事業を推進し競技団体間の交流機会を創出することで他競技への相互理解を深め、市全体にスポーツ振興の気運が醸成されることを目標としています。

今後とも、会員の皆さま、市民の皆さまと意見の交換を図り、ともに知恵を絞って、鎌倉らしいスポーツ振興の方向性を模索していきたいと考えています。これまで同様、皆さまのご支援とご協力をいただきます。どうぞよろしくお願いいたします。合掌。



加盟団体交流事業の1つ、スポーツ祭・ボウリング大会

令和8年度の 主な事業予定

令和8年

4月 ジュニアバレーボール教室

〈通年〉開講

4月 会計監査

4月 第1回役員会

5月 第1回常任理事会

5月 第1回理事会・表彰式

7月 会報発行

7・8月

市民水泳教室〈5日間〉

開催

9月 第2回役員会〈予定〉

12月 第3回役員会〈予定〉

令和9年

1月 新春の集い

1月 スポーツ祭・

ボウリング大会

2月 第2回理事会〈予定〉

3月 鎌倉市演武会

3月 第2回常任理事会・

表彰候補者選考委員会

3月 親子テニス教室〈1日〉

開催



令和8年度 鎌倉市スポーツ協会 表彰式



令和8年5月22日、鎌倉芸術館集会所にて「令和8年度鎌倉市スポーツ協会表彰式」が開催されました。



表彰式の様子

受賞された方々とその功績をご紹介します。
(敬称略)

体育功労賞



●三留 辰雄（鎌倉野球協会）

昭和61年に「ブラスターズ鎌倉」を結成、監督就任以来40年間、チームの指導と選手の育成に努められ、野球の普及振興に大いに寄与されました。

●永田 のぞみ

（鎌倉水泳協会）

平成16年から継続して「かなスポマスターズ大会」に鎌倉選手団の世話役として参加、市内競技者の競技力向上に寄与されています。

●佐藤 智美（鎌倉剣道連盟）

全日本剣道連盟社会体育指導者の上級の資格を所持。後進の指導と連盟事業の運営に尽力され、平成27年からは連盟事務局長として活躍されています。

●藤原 金春

（鎌倉ソフトテニス協会）

平成11年「湘軟クラブ」発足。市民ソフトテニス教室で初心者者の指導にあたり、協会の副会長として諸事業運営に尽力されています。



●藤井 デイメックロバート
（鎌倉市弓道協会）

平成27年より協会主催の弓道教室で指導にあたり、令和7年に協会の理事に就任、弓道教室担当理事として教室運営に尽力されています。



●川澄 崇

（鎌倉市サッカー協会）

昭和62年に「あわふねFC」のコーチに就任。チームの指導とリーグの運営に尽力され、令和5年から審判員会を担当、更なる活躍が期待されます。



●高波 健太郎

（鎌倉市少林寺拳法協会）

平成14年の入会以来、市内で修行する全拳士の指導にあたり、平成24年からは副代表として協会の発展維持管理に多大な貢献をされています。



●田路 幸子

（鎌倉市太極拳協会）

平成27年に「太極拳玄武」を立ち上げ、会の会長、コーチとして指導にあたりながら選手としても活躍され、後進のよきお手本となっています。



●片屋 純一

（鎌倉市ボウリング協会）

平成19年より協会の理事に就任。競技層の拡大と競技力の向上をめざし積極的に活動され、協会の運営と競技の振興に大いに寄与されました。



●小倉 健二

（鎌倉バウリフティング協会）

平成24年に協会会長に就任。競技指導に尽力され、多くの優秀な選手を輩出するとともに、地域スポーツ振興に貢献されています。



●岡澤 一

（鎌倉市跆拳道協会）

平成5年に協会を創設。館長を務める岡澤道場から数多くの世界／全日本チャンピオンを輩出され、国際的な指導者として、その功績は顕著です。



優秀選手賞



●伊藤 慎紀

（卓球）

- 《ITTF World Para Future Spokane Washington 2025》
・女子シングルス 3位
- 《ITTF World Para Future Tokyo 2025》
・女子シングルス 3位
- 《ITTF World Para Elite San Paulo 2025》
・女子シングルス 3位
- 《ITTF World Para Challenger Giza 2025》
・女子シングルス 3位



●豊口 治子

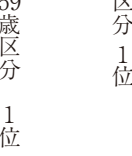
（水泳）

- 《第14回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会（以下、第14回かなスポ水泳大会）》
・女子50m背泳ぎ 85〜89歳区分 1位



●志村 ゆき（水泳）

- 《第14回かなスポ水泳大会》
・女子100m背泳ぎ 55〜59歳区分 1位
- ・女子50m背泳ぎ 55〜59歳区分 1位



●植村 健史

（水泳）

- 《第14回かなスポ水泳大会》
・男子100m自由形 40〜44歳区分 1位
- ・男子50m背泳ぎ 40〜44歳区分 1位



●篠田 彩夏（水泳）

- 《第19回グリーンプールカップ水泳選手権大会》
・15・16歳女子 50m平泳ぎ 優勝
- ・15・16歳女子 100m平泳ぎ 優勝
- ・15・16歳女子 200m平泳ぎ 優勝



●曾宮 桜良

（水泳）

- 《第19回グリーンプールカップ水泳選手権大会》
・13歳女子 50mバタフライ 優勝
- ・13歳女子 50m自由形 優勝



●朝日出 琉明

（水泳）

- 《第80回伊豆駿河湾選手権水泳競技大会》
・11・12歳男子 50m背泳ぎ 優勝
- ・11・12歳男子 100m背泳ぎ 優勝



●鶴見 織江

（水泳）

- 《第3回HAYABUSA CUP》
・12歳女子 100m平泳ぎ 優勝



●奥田 怜衣

（水泳）

- 《第3回HAYABUSA CUP》
・12歳女子 100m自由形 優勝



●太田 みのり

（水泳）

- 《第19回グリーンプールカップ水泳選手権大会》
・8歳女子 50m背泳ぎ 優勝



●澤田 明慶（陸上競技）

- 《第78回神奈川県高等学校新人陸上競技大会》
・男子走高跳 優勝



●丸橋 謙輝

（陸上競技）

- 《第78回神奈川県高等学校新人陸上競技大会》
・男子共通110mH 1位

●井澤 菜緒（陸上競技）

- 《第52回全日本中学校陸上競技選手権大会》
・女子走高跳 3位



